

# 2025 函館マラソン 競技注意事項

本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会実施要項および競技注意事項により6月29日(日)午前9時00分に千代台公園陸上競技場をスタートし、ハーフは2回の折返し、フルは5回の折返しを経て、再び千代台公園陸上競技場に戻りフィニッシュとするコースで行う。

## 1. 参加記念品等引き渡し

陸上競技場正面入口前で行う。

6月28日(土) 13時00分から20時00分まで

6月29日(日) 10時00分から16時00分まで

※ 参加受付は設けない。当日の参加記念品の受け取りは、レース終了後に行うこと。

## 2. スタート前

### (1) アスリートビブス(ナンバーカード)

アスリートビブス(ナンバーカード)【ランナーズチップ付】は切ったり、折り曲げたりしないで、そのままの大きさで、ユニフォームの胸と背の高い位置に取り付けること。腰や腹部に取り付けることは禁止する。

※ランナーズチップを取り外して出走した場合は、記録が計測されないので注意すること。

※ランナーズチップはフィニッシュ後、ランナー自身で取り外し回収ボックスに返却すること。

### (2) スペシャルドリンク等の提出

本大会は各競技者からのスペシャルドリンク等は受け付けない。

### (3) 更衣室

市民プールに更衣室を設けるが、スタート前は混雑が予想されるため、会場にはなるべく出走する服装で来場すること。

### (4) 荷物預かり所

陸上競技場内にハーフ専用、市民プール奥のもと学校体育館にフル専用として計2箇所設置するが、貴重品は各自の責任で保管すること。預ける際には、同封の専用荷物袋(70cm×50cm)を使用すること。預かり受付時間は6時30分から8時30分までとする。

また、専用荷物袋に入らない荷物等については、必要に応じて、フル専用荷物預かり所に併設する、有料クローケルサービスに預けること。

### (5) 服装について

日本陸上競技連盟登録者は競技に適した服装で参加すること。また、登録競技者以外のランナーの方も走ることに適した服装とする。ただし、顔全体を覆ったり、他のランナーや応援者を不快にさせたり、危険がおよぶなどスポーツイベントにふさわしくない服装等での参加は認めない。

また、その他、法令や公序良俗に反するなど、主催者がこれに該当すると判断した場合は、大会への参加を認めず、レース開始後であっても競技中止を命じるのでその指示に従うこと。なお、これに対する異議は一切認めないので、良識をもって大会に参加すること。

## 3. 選手整列

ハーフマラソン・フルマラソンとともに8時00分から8時45分までに整列し、整列にあたっては、出発係の指示に従い各ブロック別のスタート順に並ぶこと。

## 4. レース

### (1) スタート

メインスタンド前のスタートライン上に設置した計測マットの上を通過することをもって最終点呼・出場確認とする。

### (2) スタート順

①ハーフマラソン・フルマラソンとも9時00分の同時スタートとする。

※号砲からハーフHブロックの最終走者がスタートラインを通過出来るまで約15分程度かかります。

②整列は、ブロック毎に行う。最初のブロックには、ハーフエリート、次にフルエリート、その後、陸連登録の部と一般の部の選手は、予想タイムの順で、アスリートビブス(ナンバーカード)に付与される種目およびアルファベット順にハーフ・フル交互(ハーフA→フルA→ハーフB→フルB→ハーフC→フルC→ハーフD→フルD→ハーフE→フルE→ハーフF→フルF→ハーフG→フルG→ハーフH)にブロック順で整列すること。

※ハーフマラソン・フルマラソンともに9時00分時点で整列していない選手は、各種目の最後尾(フルはGブロック・ハーフはHブロック)からのスタートとなる。

※両種目とも最終制限ランナーがスタートラインを通過した時点で、以後のスタートは認めない。

- (3) 距離の表示  
ハーフマラソン・フルマラソンとともに1kmごとに地点を表示する。
- (4) 通信機器  
災害や緊急時などに対応するため、携帯電話等の通信が可能な物を携帯してもよい。
- (5) コース走行上の注意
  - ①ハーフマラソンとフルマラソンの共用コースは、折返しや合流をスムーズに行うため、ハーフは右側走行、フルは左側走行するように配慮すること。
  - ②ハーフマラソンとフルマラソンの共用コースのうち、第5、6、7、8エイドステーションでは、ランナー交錯対策として、フル先頭ランナーから概ね30分間、各エイドステーションの前方にフルマラソンランナー専用のエイドステーションを設置する。
  - ③片側のみ交通規制をしている箇所は、車の往来に十分注意し走行すること。
  - ④コースの一部で道路を横断する場合を除き、路面電車軌道敷内を走行しないこと。
  - ⑤火災などによる緊急車両の通過や交通事情により、走者を一時止める場合があるので、交通規制関係者や競技役員の指示に従うこと。
- (6) フィニッシュ  
メインスタンド前をフィニッシュ地点とする。

## 5. 関門およびフィニッシュ時間

- (1) 下記の時間により関門を閉鎖し、以後到着した競技者のレース続行は認めない。

関門	第1関門	第2関門	第3関門	第4関門	第5関門
	H5km F5km	H8.3km F8.3km	F13.7km	H10km F19.3km	H15km F24.3km
	9時54分	10時19分	11時00分	11時40分	12時24分
門	第6関門	第7関門	第8関門	第9関門	フィニッシュ
	H19.1km F29.4km	F33.5km	F37.3km	F39.9km	H21.0975km F42.195km
	13時08分	13時44分	14時17分	14時40分	15時00分

※H:ハーフマラソン F:フルマラソン

- (2) 関門の閉鎖時刻を過ぎた競技者およびレースの中止を命じられた競技者は、コースから出て選手収容車に乗車すること。

## 6. 記録測定について

- (1) 記録証については、WEB発行とし紙媒体では発行しない。
- (2) ランナーズチップを用いて計測するため、取り外して走ったり、途中で紛失した競技者は失格となり、記録証を発行することができない。
- (3) 5kmごとに通過タイムを計測する。  
※記録証には、グロス（号砲からの所要時間）のフィニッシュタイムと5km毎の通過タイムが記録され、参考としてネット（スタートライン通過からの所要時間）のフィニッシュタイムも記録される。
- (4) スタート、フィニッシュおよび各5km地点の計測マットの上を通過しなければ、記録されない。
- (5) 計測マットをひとつでも通過しなかった場合は、失格とする。

## 7. 関門以外でのレース中止について

- (1) 上記各関門以外でも、最終制限ランナーから遅れた競技者、故意による低速およびふらつき走行、歩行、立ち止まり等の競技者には、大会運営に支障があると判断し、競技役員がレースの中止を命じるのでその指示に従うこと。  
※両種目とも最終制限ランナーがスタートラインを通過した時点で、以後のスタートは認めない。
- (2) 医師、審判長および競技役員からレースの中止を命じられた場合は、直ちに従わなければならない。
- (3) レース中、身体の異常をきたして走ることが困難となった場合は、最寄りの係員に連絡し、指示を受けること。また、近くを走行するメディカルランナー（ピンク色のアスリートビブス（ナンバーカード）を装着）のアドバイスを受けるなど、未然の事故防止に努めること。
- (4) 突発的な事故により、競技役員が以降の競技続行が困難であると判断した場合（当該競技者の意思確認が不能の場合も含む）にはその時点で中止を命じるので承知しておくこと。
- (5) 15時00分の時点で、コース上を走行している競技者は、レースを中止しなければならない。

## 8. コース上のトイレ

公衆トイレおよび仮設トイレの場所には、「トイレ」と表示する。

※コース上のトイレ看板には、次のトイレまでの距離も表示する。ただし、表示距離はフルマラソンを基準とする。

## 9. レース後

- (1) 日本陸上競技連盟登録者で本大会において以下の記録を満たした者は、フィニッシュ後に靴底の測定を行い、日本陸上競技連盟競技規則に違反した場合は失格とする。
  - ・ 男子 ハーフ1時間04分以内、フル2時間21分以内
  - ・ 女子 ハーフ1時間18分以内、フル2時間56分以内
- (2) フルマラソンの部の完走者に、完走メダルを贈呈する。
- (3) フィニッシュ後は、ドリンクを受け取り、なるべく速やかに陸上競技場内から退場すること。
- (4) 荷物預かり所へは、アスリートビブス（ナンバーカード）を胸につけたまま行き、係員の指示に従い受け取ること。

## 10. 表彰

- (1) 総合：両種目それぞれ男女別で、1位から3位までを大会当日に会場内メインスタンド前で表彰する。
- (2) 招待および実業団・学連登録の部（エリート）：年代を問わず、両種目それぞれ男女別で、1位から3位まで表彰する。
- (3) 陸連登録の部および一般の部：両種目とも部門毎に男女各年代別（29歳以下、30～34歳、35～39歳、40～44歳、45～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65～69歳、70歳以上）で、1位から3位まで表彰する。  
※総合以外は、後日、賞状およびメダルを贈呈する。（8月下旬までに自宅等へ送付する。）  
なお、陸連登録の部および一般の部の順位決定には、グロースタイムではなく、ネットタイムを採用する。
- (4) 大会記録は下記ホームページから確認すること。（記録集は発行しておりません。）  
☆大会記録掲載ページ <http://www.lap.co.jp> (7月4日(金)までに掲載予定)

## 11. エイドステーション・シャワーステーションの地点

	フル 距離	ハーフ 距離	場 所	水	スポーツ ドリンク	スポンジ	塩 サプリ	フード	かぶり水 シャワー
スタート前	0.0km	0.0km	千代台公園陸上競技場	●					
第1エイド	4.7km	4.7km	セイコーマート柏木店付近	●	●				
第2エイド	8.4km	—	根崎交差点付近	●					●
第3エイド	10.3km	—	アップルレンタカー付近	●	●	●			●
第4エイド	14.1km	—	望洋団地自治会館付近	●	●		●	●	●
第5エイド	17.8km	8.5km	汐見橋付近	●	●	●	●		●
第6エイド	21.5km	12.2km	福田海産付近	●	●	●		●	●
第7エイド	24.1km	14.8km	ホーマックニコット宝来店付近	●		●	●		●
第8エイド	26.5km	16.2km	真光堂倉庫付近	●	●				●
シャワーステーション	27.5km	17.2km	函館市役所付近						●
第9エイド	28.7km	18.4km	大森橋付近	●	●	●	●	●	
アミノバイタルステーション	30.0km	—	(有)見上不動産付近					●	
第10エイド	31.3km	—	万代ふ頭付近	●	●		●	●	
第11エイド	33.5km	—	(株)道水付近	●	●				●
第12エイド	35.8km	—	緑の島	●	●	●	●	●	●
第13エイド	37.3km	—	水産物地方卸売市場付近	●					●
第14エイド	39.4km	—	万代ふ頭付近	●	●				●
フィニッシュ後	42.195km	21.0975km	千代台公園陸上競技場内	●				●	

## 12. 救護所の地点

	フル往路距離	フル復路距離	ハーフ往路距離	ハーフ復路距離	場 所
第1救護所	6. 7 km	19. 3 km	6. 7 km	10. 0 km	三浦水産
第2救護所	22. 1 km	28. 7 km	12. 8 km	18. 4 km	大森公園
第3救護所	24. 2 km	26. 5 km	14. 9 km	16. 2 km	丸卓不動産
第4救護所	31. 3 km	39. 4 km			万代ふ頭
第5救護所	34. 4 km	36. 3 km			富士サルベージ
※SF救護所	0. 0 km	42. 195 km	0. 0 km	21.0975 km	陸上競技場内運営準備室

※ S F ・・・ スタート・フィニッシュ

※救護所の設置場所および設置数については、変更となる場合があります。